



京都芸術デザイン専門学校の 2007 年度入学案内に 当社の記事が掲載されました。

今年 1 月に完成したルミエールメゾン修学院において、提携校である京都芸術デザイン専門学校の授業の一環として取り扱っていただき、産学協同によるプロジェクトが実現しました。

そのことを京都芸術デザイン専門学校の入学案内の冊子に掲載していただきましたのでご紹介します。

仕事を請け負います。

受託研究制作

企業から依頼された実際のデザイン業務に対して、企画からデザイン、納品に至るまでの実制作をトータルに手がけるプログラム。CDCのカリキュラムはこの受託研究制作を中心に構成されています。市場に出回り消費者の厳しい評価にさらされる商品づくりであるだけに、学生たちは通常の課題とは異なる緊張感を持ちながら制作に臨んでいます。



■ カルビー湖南(株)「じゃがりこ」新規開発デザイン



■ (有) ナチュラル エナジートライアスロン大会記念Tシャツデザイン提案



■ 京都府医療推進協議会「医療制度を守る」ポスター



■ (有) 美伸商事「CAR-Motor」大会ステッカー

予想外の斬新なプランに感心。

家主様から改修依頼をいただいたのは、築20年以上のワンルームマンション。一般的な学生ニーズは把握できていたものの、「自分たちのアイデアだけで、本当に学生をひきつけるものが作れるのか」という疑問が残っていました。そこで、活用したのがCDCの『受託研究制作』だったのです。

学生さんから出てきたのは、予想外の斬新なプランばかり。付加価値のある“ここにしかない部屋”を目指していた私たちにとって、財産となりうる提案でした。それらデザインを取り入れながら最終的なプランを完成。結果、個性的なメゾネット式の住戸が誕生しました。新しい部屋は大変好評で、改修工事中にもかかわらず満室になったほど。入居者からは、「こんな部屋を探していました!」といった驚きと喜びの声をいただいています。

この制作で学生さんの熱心な姿に触れ、社会に出てすぐに通用する方たちだと感じました。企業からの制作要請も多いでしょうね。目指す道にこのまま突き進んで行ってほしい。そう願うばかりです。



賃貸物件の仲介管理
(株)学生ハウジング
業務推進部・部長

石本 浩治

テンションは最高潮。 “本物のデザイン”が楽しくて。

「短い学生生活。レベルの高い学校でしっかり力をつけたい!」そんな視点で学校探しをする中で、私のアンテナに引っかかったのがCDCでした。

入学してあらためて、「この学校でよかった」と思っています。別の専門学校に通う友人の話だと、課題は学校から与えられるものばかりだとか。外部のお客様からの案件にチャレンジする『受託研究制作』は、CDCならではの制作スタイルです。その初体験は、入学して数ヶ月が経ったころに訪れました。室内の狭さや使い勝手、日当たりの悪さなどの問題があり、22室中1室しか入居者がいないマンションの改修計画。案件を紹介してくださった企業からの要望は、「学生の皆さんが住みたいと思う部屋を提案してほしい」というものでした。現地見学に赴き部屋を見た瞬間、“憧れの一人暮らし”とはかけ離れた空間に思わず絶句。「私好みの部屋に完全リニューアルしよう!」とテンションが上がりましたね。まずは部屋のサイズを隅々まで測り、決められたスペース内でデザインを考案。何通りにもデザインできる中から、「人が使いやすい配置はどれか」を考えるのが大変でした。そして完成させた“まっピンク”の部屋。仕上がったデザインを、お客様の前で発表するときに訪れました。学外の方にプレゼンするなんて初めての経験だから、ものすごくドキドキして……。でも自分の番が訪れ、興味を示してくださる様子を見た瞬間、話すペースが急激にアップ。考え抜いてデザインした部屋だから、よさを伝えたい気持ちが一気に湧き上がりました。

“本物のデザイン”は、とても楽しかったです。お客様からすべてのデザインを任せられ、ゼロから考え、そして認められたことが。次の受託研究制作にももちろん参加します! 自分のデザイン事務所を持つ、という将来の夢に一歩ずつ近づくためにも。



学生ハウジングの
創作空間 百人百色 (ひやくにんひやくいろ)
ルミエールメゾン修学院 リフォームプロジェクト



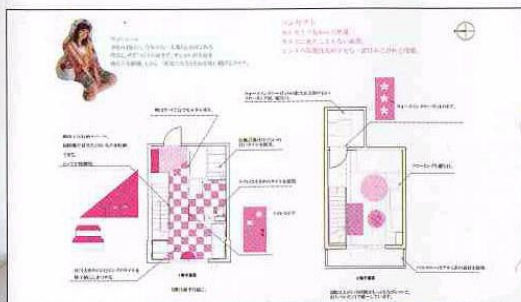
空間デザインコースの1年生全員で、現地調査を実施。狭すぎるキッチンに唖然。



デザインのプレゼンテーション。お客様に向けた提案は初めてだから、ドキドキ。



上下2階を1室にしたメゾネット式の部屋が完成! 広いキッチン、ウッドデッキつきの内装が人気を呼び、あっという間に満室に。



「奇抜で可愛くて、ほかにない家に住みたい」そんな友達同士の会話から生まれた部屋。「どうすれば、住みやすいか」をいつも意識しながら、デザインに臨んだ。